

2021年2月12日

厚生労働大臣  
田村 憲久 様

立憲民主党新型コロナウイルス感染症  
ワクチン接種に関する課題検討PT  
座長 中島克仁

## 新型コロナウイルス感染症予防ワクチンに関する速やかな情報公開を求める申し入れ

新型コロナウイルス感染症については、現在も収束の兆しは見えておらず、未だに多くの感染者が日々確認されています。加えて、英国で発見された感染力が強いウイルスの変異株が日本でも確認されており、さらなる感染拡大が懸念されます。

さて、米ファイザーの新型コロナウイルス感染症予防ワクチンについて、「コミナティ筋注」について、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）で安全性等に関する評価を進めてきました。製造販売の承認の可否について、薬事・食品衛生審議会医薬品第二部会で審議され、承認された場合、国内初の新型コロナウイルスワクチンとなります。

来週にも医療従事者に対するワクチンの先行接種を始める見通しとなっており、ワクチンに対する国民の関心も高くなっています。接種はあくまでも個人の判断とし、その判断のために、国民が求める情報はタイムリーに迅速・的確に届ける必要があります。ワクチン接種に関する社会・国民の理解を共有することが大事であり、政府はワクチンの安全性及び有効性、接種した場合のリスクとベネフィットをどう比較衡量して接種を判断するのか、わかりやすく科学的根拠に基づいて説明することが求められています。リスクとベネフィットを包み隠さず、最新情報が更新されるたびに迅速に説明すべきです。

つきましては、予防接種法及び検疫法の一部を改正する法律案に対する附帯決議も踏まえ、厚生労働大臣の責任において、早急に以下の措置を講じていただくよう強く要望いたします。

### 記

- ・安全性等に関する評価を進めていた独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）の審査報告書について、ワクチン接種開始前に速やかに公開すること。
- ・また、3週間以内の公表を約束した、ワクチン承認の可否が判断される薬事・食品衛生審議会医薬品第二部会の議事録等（審議内容、議事録、提出資料）についても迅速に公開すること。

以上